

大松

至誠 剛健 協同

香美町立香住小学校 学校だより
(令和3年12月24日号) No. 34



香住小学校の授業風景【紙上授業参観⑮】

香住小学校の授業風景【紙上授業参観⑮】です。2学期も「大松」のご愛読ありがとうございました。

① ピーター先生の授業(外国語・外国語活動)



12月1日(水)より、ピーター先生を迎えた外国語・外国語活動の授業が始まりました。ピーター先生はアメリカ合衆国出身です。今秋には同じくアメリカ合衆国からモニーク先生も着任しましたが、都合により現在帰国中です。

② サイエンス・トライやる

12月8日(水)、神戸青少年科学館より講師をお招きして6年生理科の授業を行いました。これは県教委の「サイエンス・トライやる」事業の一環でもあります。子どもたちは、さまざまな実験を通して「電気」の特徴について深く学びました。



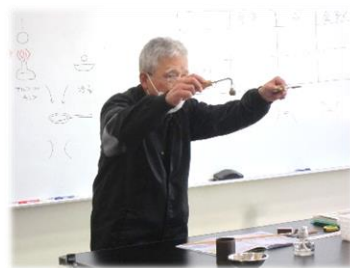
③ 薬物乱用防止教室



12月14日(火)、豊岡保健所より講師をお招きして、6年生が薬物乱用防止のための学習をしました。前半は薬物乱用の恐ろしさについての説明を受けました。後半はグループに分かれ、他人から薬物を勧められた時の断り方について話し合いました。

山本実義先生着任

すでに文書でもお知らせしましたが、9月末で退職した岸清治先生の後任として、山本実義（やまもとみよし）先生が令和3年12月1日付けで着任しました。学年は6年生に所属しますが、主に4年生以上の理科を担当します。過去には香美町内の中学校の勤務経験がありますので、保護者の皆様の中にも何らかのかたちで関わりのあった方がいらっしゃるかもしれません。どうぞよろしくお願い申し上げます。



ブラスアンサンブル部ストリートコンサート

12月15日（水）から17日（金）まで、ブラスアンサンブル部がストリートコンサートをふれあいホールで開催してくれました。新型コロナウイルス感染症の影響があり、十分な練習日数を確保することができませんでしたが、短時間ながらも集中して活動に励み、大勢の観衆の前で見事な演奏を披露してくれました。演奏を終えた各メンバーからは笑顔がこぼれ、大きな拍手を浴びることができた満足感のようなものが垣間見えて嬉しかったです。と同時に、音楽は人の心をひとつにする素晴らしいものであることも再認識しました。



令和3年度第2学期終了

新型コロナウイルス感染症が拡大する中での2学期の始まりでしたが、その後少しずつ事態が好転し、持久走大会や音楽会などの大きな行事を行うことができました。また、内容を変更しましたが、5年生の自然学校や6年生の修学旅行も行うことができました。さらには、地区割等の人数制限はさせていただきますでしたが、保護者参観日も行うことができました。まだまだ、コロナ完全収束というわけではありませんが、学校運営を正常化させていく努力をこれからも継続します。どうか、令和4年が良い年になりますように。



松葉ガニ初せり紀行④（番外編）

香住漁港のせりを見学した興奮が数日間収まらず、久しぶりに校区内を探訪してみたくなった。私は冬に香住小学校に着任したので、“冬の香住”、“春の香住”“夏の香住”はすでにカメラに収めている。冬は荒々しい冬の日本海に驚き、春は桜咲く香住の町に心が和み、夏は海水浴客で賑わう三田浜を眺めては胸が高鳴った。しかしながら、まだ“秋の香住”をカメラに収めていない。“秋の香住”と言えば何だ…？」真っ先に浮かんだのは梨だ。幼少期、秋に香住から梨を仕入れては祖父母が国道9号線沿いで梨売りをした。仕入れた梨を「二十世紀梨」と書かれた薄い紙で包んで緑色のかごに入れる。私はその仕事を手伝うのが大好きであった。そんなことをふと思い出していたが、今は11月。すでに梨のシーズンは終わっている。「そうだ！柿だ！柿ならまだ町のあちらこちらになっているに違いない。」まずは守柄方面に車を走らせてみることにした。さっそく見つかった！矢田川沿いに大きな柿の木が。しかも、綺麗な青空。青色とオレンジ色のコントラストが素晴らしい。何枚か写真を撮ってから今度は矢田川沿いをどんどん下って下浜方面へ。またあった！立派な柿の木が山陰本線にかぶさるように。線路と柿の木のコンビネーションが絶妙だ。毎朝、鎧の子どもたちは車窓からこの柿の木を見ているであろうか。<つづく>

